

生産拡大 所得増大 太田さん(十和田湖)、
畑山さん(三本木)に栄冠
～子牛管理品評会～

当JAと十和田市黒毛和種改良組合は7月9日、十和田市の三本木畜協で子牛管理品評会を開きました。雌牛の部では太田和政さんの「ひかり」、去勢牛の部は畑山廣志さんの「紅蘭」がチャンピオン賞を受賞しました。

市内の畜産農家が育てた月齢10カ月未満の雌牛41頭、去勢牛26頭が会場。審査講評で全国和牛登録協会青森県支部の櫻屋敷晴世事務局長は「発育の良い牛ばかりだった。チャンピオン賞の雌牛は立ち姿勢が良く、輪郭も鮮明で雌らしい発育だった」と高く評価しました。

太田さんの「ひかり」は青森県家畜市場の7月子牛市場で、この日の最高値200万円超えの値が付き、市内の畜産農家が買い付けしました。



雌牛の部でチャンピオン賞を受賞した太田さん親子と「ひかり」

去勢牛の部でチャンピオン賞を受賞した畑山さん親子と「紅蘭」

その他の成績は次の通り。

- ◆優秀賞1席
- ▽雌牛の部=斗沢清▽去勢の部=沢目公宏
- ◆優秀賞
- ▽雌牛の部=折田金悦、沢目喜代人・3頭、農工園
- ▽去勢牛の部=仁和勝千代、小山石達也、下久保正樹

生産拡大 所得増大 ニンニク見事な出来
～市長、JA常務 若手農家激励～

十和田市の小山田久市長と当JAの斗澤康広常務は7月2日、ニンニクの収穫に励む若手農家と家族経営でコメ、ミニトマト栽培に励む農家を訪問しました。小山田市長は「大玉、良質な仕上がりで、生産量日本一を大いにアピールできる」と農家を激励しました。

ニンニク栽培5年目になる畑山幸彦さん(39)、千春さんご夫妻は、市の機械導入事業で収穫機や農薬散布機を導入し、作付面積を1.3割に拡大。斗澤常務は「大玉で良品質ニンニクの安定供給を販売戦略に農家の所得増大につなげていく」と話していました。



▲ニンニクの収穫作業に励む畑山さんご夫妻を激励する小山田市長(右)と斗澤常務(左)

生産拡大 所得増大 牛飼養技術向上へ
～共進会で畜産農家が交流～

JAゆうき青森主催の畜産共進会が7月20日、七戸町の県家畜市場で開かれ、横浜町の石崎圭一さんが乳用牛の部第2類(12カ月以上18カ月未満)の部門でチャンピオン賞に輝きました。

上十三地域の畜産農家が参加し、飼養管理技術の向上を図りながら、交流を深めることを目的に年に一度開催。9回目の今回は、肉用牛の黒毛和種と乳用牛約100頭が出品され、審査員は、牛の体格や全体のバランスなど、一頭一頭じっくりと見極めていました。



▲約100頭が出品された畜産共進会

NEWS TOPIC 地域の話
「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化(地域貢献)」に向け、JA十和田おいらせは「創造的JA自己改革」の取り組みを実践中です。

■ 農福連携強化へ

～作業体験通じ相互理解深める～

JA十和田湖支店管内のイチゴハウスで7月16日、福祉施設の指導員、施設利用者ら30人が葉かき作業を体験しました。県の農福連携レベルアップ研修の一環で、農家サイドと就労側の相互理解を深め、「障がい者就労の維持・拡大」「農業分野の労働力確保」を目指したい考えです。

上北地域県民局主催で、今年度から生産現場での実地体験を導入。当JAも農家サイドの意見を聞き取りするなど協力しています。この日は、十和田市内の福祉施設、三沢市の行政など9団体が参加。作業の手順を説明したイチゴ農家の長瀬真二さん(44)は「就労する側も分かりやすく教える工夫が必要であると感じた」と話しました。



▲農家の長瀬さん(写真左)から葉かき作業の手順を教わる参加者

生産拡大 所得増大 キュウリ出荷目ぞろえ
～販売1億円めざす～

JA十和田やさいセンターで7月9日、キュウリの出荷目ぞろえ会を開きました。参加農家ら30人が品質や大きさの基準などを確認。JAの担当者は前年比113%の年間取扱高1億円を目指そうと呼びかけ、士気を高めました。

800本の苗を定植した十和田市立崎地区の立崎則子さんは「うちのキュウリは菌ごたえが自慢。病気にかからないように注意しておいしいキュウリを届けたい」と意気込んでいました。



▲品質、規格の出荷基準を確認する参加農家

生産拡大 所得増大 下位等級も販売強化
～値決めで底上げ～

当JA管内の夏秋トマトの収穫は、平年並みの7月上旬から始まりました。生産者戸数は80人、作付面積9.7割。主力品種「桃太郎ワンダー」は、果肉とゼリーのバランスが良く、食味に優れ、棚もちの良さでも青果市場から高い評価を得ています。

七戸支店のトマト集荷所では、従来の4kg入り段ボールのほか、店頭そのまま並ぶTOM-VEGE産地パックやスタンドパック、1kg入れの小箱など5種類の出荷アイテムを用意。取引先の要望に応える出荷スタイルで、農家所得増大をめざします。

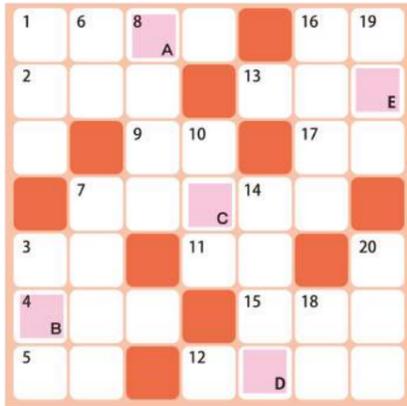


▲出荷に向け、品質などをチェックするJA作業員

出題/ニコリ

頭の体操 パズル?

二重マスの文字を A~E の順に並べてできる言葉は何でしょうか?



頭の体操 パズル? 当選者発表

先月号のクイズの答え:キモダメシ
応募数/56通

正解者プレゼント

正解者の中から抽選で10名の方に

QUOカード 1,000円分プレゼント



郵便はがきの料金が昨年より62円に変更となりました。料金不足の場合は、受け取りできませんので、ご注意ください。

郵便はがき 62円切手

〒100-0001 東京都千代田区千代田

JA十和田おいらせ 企画広報課 行

〒034-0081 十和田市西十三番町4-28

●クイズの答え
●郵便番号・住所
●お名前(フリガナ)
●年齢・性別

本誌に関する感想や、日頃感じていること、伝えたいことなどございましたらお書きください。

[応募方法] 当日の消印有効
ハガキ又はFAXで。 FAX/0176-24-1829

頂いた個人情報、このたびの用途以外には一切使用いたしません。

タテのカギ

20 19 18 16 14 10 8 7 6 3 1

テレビのリモコンにはたくさん付いています。なだらかな丘陵地帯が広がっています。合唱部が練習するものが続きます。

耳かきと共に行方不明になりやすいそうです。今からこれじゃ、が心配だなあ。

仲人から紹介を受けて、伴侶候補と合います。相撲の勝敗を記録した表。

価格が高くなること。煮物などに使う、アルコールを含む調味料。

ヨコのカギ

- 9月1日は——の日。非常持ち出し袋や避難経路を確認しましょう。
- 高知の名物料理、カツオの——
- 皮膚の表面にある細かな模様。——の細かい肌
- 食器を拭く布です
- イガに守られた実がなります
- 晴れた十五夜にはとても明るい矢を射る道具
- 陽の反対語
- 国や地方自治体に納めます
- 首都はモスクワ。大きな国です
- 肉料理に添えたり、刻んでスープに浮かべたりする香草
- 傘にも爪(タコ)にもあります
- バラの茎にある突起

- フクシマ マサキ ●タナカ クニコ ●ヤエガキ ヨウコ
- アイズ アキエ ●ニシハマ ソウヒ ●ムラタ リョウコ
- サトウ トシハル ●イチサワ チアキ ●サクライ サチコ
- ハマダ キタエ 一敬称略

地域活性 大深内支店

夕涼み会盛況

大深内支店と同支部の生産部会は7月25日、支店構内の倉庫で「夕涼み会」を開きました。参加農家ら110人は、十和田市を拠点に活躍する舞踊一座「舞扇流」の舞踊やシンガーソングライターでRABラジオのパーソナリティを務める桜田マコトさんのステージを楽しみながら焼き肉を堪能しました。



地域活性 藤坂支店

納涼の集いにぎわう

藤坂支店構内で7月26日、生産農家やJA職員ら約200人が集まり、焼き肉や青年部が振る舞う焼きそばを食べながら交流を深め日頃の労をねぎらいました。集いでは、生産者代表の平館龍徳さんが決意表明を述べ、「がんばろう三唱」で秋作業に向けて士気を高めました。



地域活性 横浜町支店

初の天祈会で交流深める

横浜町支店の生産農家やJA職員ら40人が7月5日、支店野菜施設で初の天祈会を開き、農繁期に向けて生産への士気を高めました。参加者は焼き肉やホタテなどに舌鼓を打ちながら、栽培の情報交換やグリル鍋などが当たる抽選会を楽しんでいました。



地域活性 むつ支店

豊作と安全祈願の集い

むつ支店構内で7月19日、豊作と安全を祈る集いを開き生産農家や女性部、役場職員ら60人が生産について情報交換をしながら焼き肉を楽しみました。余興では、県内で活躍するローカルタレントの横山ひできさんらが歌や三味線、漫談などを披露し会場を沸かせていました。



表紙のご家族の写真に毎回癒され、皆さんを応援したくなります。(64歳女性 おいらせ町)

継承人今月は誰かな!?楽しみにしています。(67歳女性 十和田市)

編)農業を担う若い力を応援しましょう!身近で奮闘している農家さんがいましたら教えてくださいね!

あぐれっしゅの写真の笑顔は癒し、イベント活動からはパワーを感じます。(76歳女性 十和田市)

編)私たちが取材のたびに、たくさんの元気をもらっています!

地産地消総合施設の完成が楽しみです。ぜひ行ってみたいです。(60歳女性 おいらせ町)

安心安全な野菜をお願いします。オープンには絶対に行きます。(64歳女性 岩手県久慈市)

編)県内外から地産地消総合施設に関するお便りを多くいただきました。皆さんに満足していただけるよう、オープンに向け準備を進めています。

ご愛読ありがとうございます。今月もたくさんのお便りを頂きました。

あぐれっしゅ読者のリアルボイスをお届けします!

本館エレベーターの中の両側に手すり棒をつけてほしいです。(70歳女性 十和田市)

編)貴重なご意見ありがとうございます。現場確認し、検討します。

やさい館を利用していますが、低温・日照不足のせいかな何となく野菜が少なく感じます。天気回復に期待します。(60歳女性 十和田市)

日照不足で作物に大変な影響らしいですね...農家の皆さんめげずに頑張ってください!(73歳女性 十和田市)

編)7月後半になって夏らしい天候になってきました。夏野菜の生育は、全般的に平年並みまで回復しているようです。

ニンジンレシピがマンネリなので、新たなレシピ紹介をお願いします。(55歳女性 おいらせ町)

編)ご要望に応じて今月号裏面にニンジンレシピを掲載しました。皆さんのおすすめレシピもお待ちしております!

ネットから応募はできないのでしょうか?(42歳女性 兵庫県西宮市)

編)応募はハガキかFAXのみの受付としています。これからも応援よろしくお願いします。



ファーマーズ
マーケット

『愛称』
募集!

『JA十和田おいらせファーマーズマーケット』の内容や特徴を表すもので、見やすく呼びやすく、地域住民から親しまれる愛称(店舗の名前)を、広く公募いたします。ふるってご応募ください!

募集期間

令和元年8月19日(月)～10月31日(木)必着

入賞賞品

最優秀作品 1名様 お買い物券5万円相当
優秀作品 5名様 お買い物券5千円相当

応募方法

応募チラシ、官製ハガキ、またはE-mailにて必要事項をご記入の上、ご応募ください。

①愛称 ②愛称の説明 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号

*応募は、何点でも可能とします。 *愛称は、他に類似するものがなく、商標登録が可能なものに限りま

入賞発表

入賞発表は、JA十和田おいらせ広報誌(1月号)、ホームページに掲載します。採用された愛称の著作権は、JA十和田おいらせに帰属します。



応募先・お問い合わせ先

『JA十和田おいらせ 企画部 産直準備室 愛称募集係』

〒034-0081 青森県十和田市西十三番町4-28 t-homioka@jatowada-o.or.jp

TEL:0176-23-0312 FAX:0176-24-1829

出荷者募集!!

来年秋オープン予定の『JA十和田おいらせファーマーズマーケット』に、あなたも出荷してみませんか!? 『ファーマーズマーケット』は、大規模農家だけではなく、兼業農家、高齢者や女性、自給的農家、新規就農者など、多様な農業者の参画によって支えられています。是非、『出荷会員』になって活躍してください!

*施設への出荷には、会員登録など各種条件があります。まずはお気軽に説明会へご参加ください。

*最寄りの会場または、ご都合のよい会場へお越しください。
*日程は現在の予定です。変更になる場合は、再度連絡いたします。

出荷説明会の日程(予定)

開催予定日	開催予定時間	開催予定場所
令和元年12月12日(木)	15:00～	下田支店 (おいらせ町地区)
令和元年12月13日(金)	15:00～	むつ支店 (北部営農C地区)
令和元年12月16日(月)	15:00～	七戸支店
令和元年12月17日(火)	15:00～	上北支店
令和元年12月18日(水)	15:00～	十和田湖支店
令和元年12月19日(木)	15:00～ 18:00～	本店 (2回)

【総務部】



▲表彰を受ける八重澤課長

救命講習の成果実る
職員が男性救う

当JAの八重澤正幸共済事務課長が7月17日、救急事案で迅速、的確な応急手当を施したとして、十和田地域広域事務組合消防本部から表彰を受けました。

八重澤課長は6月下旬、心肺停止の男性に対し、職員のサポートのもと、救急車到着まで約5分間心臓マッサージを続けました。八重澤課長は「過去に3度ほど救命講習を受けていたので迷わず行動することができた」と話しました。

男性の家族からは「翌日には意識を戻し、後遺症もなく助かった」と竹ヶ原幸光組合長を通じ感謝が伝えられました。

【総務部】



▲グループ討議で意見を出し合う参加職員

常に変革「職員めざせ」
養成塾が開講

JA本店で7月19日、第3期の「JA職員次世代リーダー養成塾」が開講しました。今年は14人が学び、将来の幹部職員を育成していきます。

各部署、各支店から推薦を受けた30～40代の中堅職員が受講。2017年度からの取り組みで2年間で職員15人を養成しています。

養成塾で12月まで計6回研修を行い、①コミュニケーションを実践する力②組織をまとめる力③情報を共有し行動する力④改善策について提案する力への習得を目指します。



JAバンク利用者の
利便性向上へ

【金融部】
～十和田市役所新庁舎にATM設置～

十和田市役所新庁舎に7月1日からJAのATMを設置しました。どうぞご利用ください。

稼働時間は、午前8時～午後6時まで(土日祝日除く)。

やさい販売要請報告

日程:2019年7月18日(木)～7月19日(金)

担当職員:指導やさい部やさい販売課 川口耕司係長、下田中永一

同行者:全農あおもり 訪問市場:首都圏青果市場6社

JA自己改革(市場調査)

指導やさい部/やさい販売課

《ニンニク》

量販店は青森県産を望んでいるが、加工業者は北海道産など安い国産に切り替えている傾向にあり、販売環境が変わりはじめています。収穫期前の降雨により肥大と裂球が発生したため、Lサイズ中心の販売となることと、下位等級品の販売にも力をいれるよう要請した。

《トマト》

東北と関東地区の産地は低温・日照不足等の影響で、絶対量が足りない状態にあり、各等級とも100円アップを要請した。今後は各アイテム(トム・ベジ産地パック等)も増やし、有利販売の為に売場をしっかり確保するよう要請した。

《ねぎ》

関東産中心の出荷で、高値基調での販売となっている。関東産は肥大が進み、品質低下も著しく、当JAのブランドネギ「ぼけしらす」の早期出荷を心待ちにしているお客が非常に多い。今後は、軟腐病対策と選別の徹底・安定出荷で有利販売に努めたい。



豊洲市場内1Fフレッシュラボ(試食実演スペース)

閉鎖型施設の豊洲市場は1階が22℃前後に空調管理されているため、新鮮な野菜を量販店に納められるとして好評だ。当JAでは同市場内にある「フレッシュラボ」で、本年9月上旬トマト・キュウリ・ネギ等のTOM-VEGEやさいの試食実演会を開催し仲卸業者らにPRする計画。

役員室のつぶやき Vol.54

組合員みなさまに、JA常勤役員を身近かに感じてもらうコーナーです!

「農協職員38人が
消防団員として地域貢献」

当農協職員の中で消防団員として活動している者は38人(2018年10月現在)。消火活動、行方不明者の捜索、地震・台風等の災害支援などの消防団活動に参加している。男子職員189人に占める割合は20%。職員の5人に1人が消防団員である。

全国的に見ても地域に根ざした農協の職員は消防団員として活躍している。総務省消防庁の発表(2018年4月現在)では、全国の消防団数2,209、消防団員数84万3,667人、そのうち農協役員数が2万578人と、全国の民間組織で最も多いとしている。

農協の使命は、農家組合員の営農と暮らしを守ると共に、地域・農村も守ること。そんな農協運動を日頃から実践している農協職員にしてみれば、地域・農村に住む人を助ける消防団活動は農協運動の延長線であるといえよう。とはいっても、農協の仕事をしている消防団活動は職員個人として大変な負担をとまなっている。

また、地域の献血活動として、農協の駐車場を献血場所に提供し、農協職員が積極的に献血をしている。こうした献血活動は「誰でもできる一番簡単な地域貢献だ」として農協では積極的に取り組みをすすめている。

そして、農協事業そのものでは、農協共済事業や、生活資金の融資事業、生活購買事業、福祉事業など、組合員の生命と財産を守る取り組みをしている。

こうした消防団活動や献血活動、さらには多種多様な地域活動などに対する支援は、地域に根ざして営農と暮らしを守り、地域貢献する農協のあるべき姿であると考える。

代表理事専務 小林 光浩

お悔み



四ッ谷善明 監事(享年69歳)が7月24日、急逝されました。2017年6月の総代会で、むつ・横浜町支店区域から選出され就任。これまでJA事業に尽力されたことに感謝し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

総務部
業務時間変更のお知らせ **8月21日(水)**
役員研修の実施に伴い、**8月21日(水)の業務時間は午後3時まで**とさせていただきます。尚、各支店・各地区のやさい集荷施設は、平常通りとなります。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い致します。

2020年度 正職員の募集について

- 採用人員 (1)一般職員(2)営農指導員(3)畜産指導員 20人程度
- 試験日・試験場所 採用試験は、筆記試験・面接試験を実施します。

一次試験(筆記試験)			二次試験(面接試験)		
試験日	場所	願書受付	試験予定日	場所	
2019年9月27日(金)	青森県農協会館	2019年9月2日(月)~9月13日(金)	2019年10月11日(金)	当組合本店	

※ 一次試験はJA青森中央会主催による県内JA合同試験

お問い合わせ先…総務部教育人事課まで

Tel.0176-23-0311 <http://www.jatowada-o.or.jp/>

待遇等、詳しくはQRコードからご覧いただけます。



議案

理事会だより(第4回:7月26日)

- ▶平成30年度決算監査結果に対する回答を承認する
- ▶固定資産の取得を承認する
取得物件 新設カントリーエレベーター建設用地(面積20.140㎡)
- ▶農産物検査業務規程の一部変更を承認する 一ほか

報告事項

- ▶監事監査規程の設定について
- ▶JAふれあい祭りの開催について(P14・お知らせ参照)
- ▶担い手パワーアップ・アクション中間実績報告について
- ▶令和元年度事業必達決起大会の実施について 一ほか
- ▶夏期賞与の支給について

監事会だより(第4回)

理事会終了後、本店2階常勤監事室・監査課で実施

議案第1号

- ▶平成30年度決算監査結果に対する回答について 一ほか

総務部

●人事異動(令和元年度)

正職員

- 北部営農センターむつグリーンセンター長(課長補佐)(8/1付)
木村 昭雄 (旧任:北部営農センター 営農経済課課長補佐)
- 総務部 総務課付(6/21付)
- 坂本 久美子 (旧任:大深内支店 金融共済課)
- 総務部 総務課付(7/21付)
- 蛸名 なつみ (旧任:企画部 企画広報課)

新採用 嘱託職員

- 北部営農センター営農経済課(8/1付) 長岡 由起夫

●職員退職 お疲れさまでした

- 北部営農センター むつグリーンセンター長(7/31付) 高橋 竹彦

合併10周年記念
JAふれあい祭り開催案内

十和田湖支店	七戸支店	上北支店
令和元年 8月24日(土) 午後1時~午後6時 十和田湖支店構内 (十和田市大字奥瀬字環道16-1)	令和元年 8月31日(土) 午前10時~午後5時 七戸支店構内 (七戸町字笹田川久保8-3)	令和元年 8月31日(土) 午前10時~午後5時 上北支店構内 (東北町大字上野字新堤向93-1)
盆踊り大会、抽選会、園児の舞踊、購買品展示即売会、食の模擬店など。	七戸高校生の「とらじょサンバ」、園児の舞踊、ビンゴ大会、食の模擬店など。	地元保育園児の舞踊、ビンゴ大会、食の模擬店など。

ラジコンヘリコプター等で農薬散布を行う場合は電線に注意して下さい。

連絡は東北電力コールセンター
0120-175-366まで

ラジコンヘリコプター等が電線に近づき過ぎたり触れたりすると、生命にかかわる重大な事故を引き起こす可能性があります。オペレーターを適切に配置し電線にヘリコプターを近づけないようにしましょう。万一、電線に接触させた場合は東北電力へ連絡して下さい。

子会社
通信

(株)協同サービス

主な事業内容 葬祭業、生花部(フラワーハウスあぐり館)、酒類販売部(酒の藤坂店) 十和田地域広域斎苑指定管理

◎毎年大好評の「終活セミナー」開催。定員100人 ◎フラワーアレンジメント教室
日時 9月23日(月)秋分の日 9時30分から 定員20人。3日前までにお申し込みください。
場所 まごころホール十和田 参加無料 材料代2,000円
※詳しくは後日新聞折込みチラシをご覧ください。 9月10日(火)18:00~ テーマ 敬老の日
9月11日(水)10:30~
会場は、協同サービス まごころホール駒街道です。 お申込み、お問い合わせは協同サービスまで 住所 十和田市西十三番町4-33 TEL:0176-21-1500

(株)エコー/福祉課

主な事業内容 生産資材の卸、燃料事業、農機具・自動車販売・修理 福祉事業、旅行事業 など

◎「回転寿司」で交流

デイサービスセンター「きずな」は、6月に外食会を行い、参加利用者12人が親睦を深めながら回転寿司を楽しみました。9月中旬には、慰問ステージや抽選会などのイベント「敬老祭」を企画しております。施設見学や体験利用など、お気軽にお問い合わせ下さい。

~老後を安心して暮らせる地域づくり~

お問い合わせ (株)エコー 福祉課 TEL:0176-58-6009



米穀
畜産部

7月 県家畜市場子牛販売成績(黒毛和種) / 開催日:令和元年7月12日

[当JA管内]		(金額:千円) [地区別]						(金額:千円)								
種雄牛	販売金額	雌			去勢			地区	販売金額	雌			去勢			
		上場頭数	高値	平均	上場頭数	高値	平均			頭数	平均価格(千円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)	頭数	平均価格(千円)	平均体重(kg)
第1 花 国		4	656	622	20	1,157	815	十和田地区	33	671	298	312	66	806	330	303
幸 紀 雄		1	737	737	15	1,197	936	十和田湖地区	9	783	315	307	23	825	339	303
諒 太 郎		6	836	741	8	801	730	むつ地区	12	625	304	301	15	812	343	296
美 国 桜		4	931	749	8	885	774	青森県全体	234	623	300	318	317	761	334	301
百合白清2		1	832	832	9	1,179	938									
計		16			60											

1種雄牛上場 上位5頭を記載/JA取り扱い分
※5種混合ワクチン及び、キャトルウィン5HSの接種が上場条件。

9月市場開催日 / 令和元年9月9日(金)